

(お知らせ)

令和5年1月27日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄
県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転し、令和4年度第3海兵機動展開部隊との共同訓練（アイアン・フィスト23）に組み込んで実施するものであり、今回で訓練移転は18回目（国内17回、グアム等1回）となります。

- 訓練期間：令和5年2月16日（木）～3月12日（日）
- 参加部隊：〔米海兵隊〕
第31海兵機動展開隊 等
〔陸上自衛隊〕
水陸機動団、第1空挺団、第1ヘリコプター団 等
- 訓練場所：日出生台演習場、高遊原分屯地、徳之島
- 訓練項目：空中機動 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×8機程度、CH-53×4機程度、AH-1×4機程度、
UH-1×3機程度
〔陸上自衛隊〕
V-22×3機程度、CH-47×2機程度

※1 在日米軍岩国飛行場はMV-22の本訓練の機体整備等のために使用する予定です。

※2 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上